



中野のチカラ

NPO 法人

信州ふるさと郷育ネットワーク



ふるさと学習で

未来の中野市を明るく

市内の小学校3年生がふるさと学習で使う「中野市ふるさとドリル」。本市の特産物や文化などが、かわいイラストとともに学べます。

今回は、このドリルを作り、中野市のふるさと学習に力を注ぐ、NPO法人「信州ふるさと郷育ネットワーク」の皆さんにお話を聞きました。

○ふるさとドリル

各自治体でふるさと学習に使う学習帳があります。これらは、詳しく郷土を学べますが、ページ数が多く、限られた授業の中で全てを教えるには難しいと感じていました。そこで、子供たちが短時間で中野市の魅力を広い分野で感じてもらえるように「絞り込み」をしました。

子供たちに学んでほしい中野市の情報を信州大学の学生にお願いし「若い人の目線」で選定。次に、大學生たちが選んだ項目を、子供たちに分かりやすいように小学校の社会科の先生を中心に表現を変えてもらいました。

そうして2016年10月に「中野市ふるさとドリル」が完成。昨年は第2版を配布し、小学校の授業で学習に役立ててもらっています。

また、中野市を学べる20問が詰まった「ふるさと検定」も作りまし

た。今後、中野市検定認定証などを作って、郷土を学ぶ楽しさを子供たちに提供していきたいと思っています。

○子供たちが魅力発信

学校の授業だけでなく、子供たちが家に帰って、親子の話題にふるさとドリルを挙げてもらえたら「今度、ここに行ってみよう」「体験しに行ってみよう」となるかもしれません。

今の子供たちが大人になったとき、ふるさとの魅力を発信する側になれば、中野市の未来は明るいと思います。また、郷土を学んだことにより新たな発想が生まれるかもしれません。

○市民の皆さんへ

中野市の勉強会をしたいという人は、ぜひふるさとドリルを使ってください。また、「農業体験を通して、中野市を知ってもらいたい」という思いから、農業ボランティアを募集しています。大豆やサツマイモなどの農作物を4月から11月の間で育てます。2017年は、ブドウの育成を知ってもらおうとJA中野市の協力を得て、ブドウの房切りや摘粒作業もしました。

「ふるさと」を知り、中野市の魅力に気付いてもらえるような活動をこれからも続けていきたいと思いま

広報クイズ

■今月のプレゼント
「中野市ふるさとドリル」

…2人

問題

市役所新庁舎の完全開庁はいつでしょうか？
「2018年●月●日」

クイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、世帯主名を記入の上、今月の広報で参考になった記事、今後知りたい情報などをはがきに書いて、次の宛先までご応募ください。

締め切り 1月31日(水)必着
※当選はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

先月号の答え BCリーグ2017シーズンMVPを受賞した選手は？
答え・・・「高井ジュリアン選手」

383-8614

(住所記載不要)

中野市庶務課
秘書広報係 行

住所・氏名・年齢・
電話番号・世帯主

市民リレー元気の輪

No.36

田中とし江さん
からのご紹介



○自己紹介

高校を卒業後に実家の農業を継ぎました。学生のときにスキーをやっていたので、農作業の少ない冬にスキー関係のアルバイトや活動をしてきました。

地域の役をさせてもらったおかげで、多くの人たちと巡り合うことができました。仲間たちとは、一緒に旅行に行くなどの「楽しみ」と「元気」をもらっています。

農業は、毎日が勉強です。毎日変わる天候に毎年違う気候。自然に任せるだけの畑では、良質な農作物は育ちません。私も日々の変化に対応できるように努めています。

高社山の周りは、果樹園に適した所で、畑にいるときに山を見て、「あ



湯本 忠彦 さん (赤岩)

その沢が深く
なつたな「山に
雲のかさがある
から、明日は晴れ
かな」と自然の変
化を見て、美しさ
を楽しんでいま
す。



▲湯本さんの畑から見る高社山

○元気の秘訣

農作業で体を動かし、自然から元気をもらうことが秘訣です。

また、小学生のクロススキークラブに関わっていることも秘訣の一つです。

○おらほの自慢

赤岩区で10月に行われる秋祭りの「花灯籠揃い」「千支の山車引き」が見ものです。1日目に行われる花灯籠揃いは、8組がそれぞれ作成した華やかな花灯籠が沿道に並びます。この美しい灯笼たちを写真に収めようと遠くから訪れる人たちも多く見受けられます。2日目の山車引きは、沿道に待ち構えた人と紙吹雪が溢れ返り、とてもにぎわいます。

高社神社の奥社にあるヒカリゴケは、大きく開けたところから見ることができません。他ではあまり見られない自然の宝です。

防火ポスター入選作品紹介

問 中野市防火管理協議会 (中野消防署) ☎(22) 3386

防火意識の向上を目的として、市内の小中学生を対象に標語入り防火ポスターを募集しました。応募があった287点を審査し、24作品が入選しました。



最優秀賞作品 (敬称略)



中学生の部
山田 莉央
(2018年中野市防火管理協議会防火カレンダー掲載作品)



小学生5・6年生の部
中澤 ののは



小学生4年生以下の部
黒岩 柚葉

【中学生の部】

優秀賞 相馬彩乃、平田ちひろ
佳作 高橋恵太、上原愛羅
水野慧、金丸敦樹
藤井莉音

【小学生5・6年生の部】

優秀賞 黒川侑、藤井妃菜美
長澤虹花
佳作 山田彩未、倉科美月
青木兎憲、西山飛来

【小学生4年生以下の部】

優秀賞 小林俊満、阿部愛実
佳作 中川桃乃、鬼熊蒼空
呉羽葵斗、清水琉輝
高橋星山